

エネルギー資源の有効活用を学ぶ体験プログラムを推進

一般社団法人 あわらし観光協会（あわらし市）

SDGsに貢献！

- ・バイオマス燃料の生産と消費の現場を訪れる「教育旅行プログラム」を作成
- ・エネルギーの地産地消を周知し、林業の活性化とCO2排出削減に貢献



1.「WOODバイオマスセンターさかい」見学の様子 2. (株) マルツ電波さんから木質チップの活用を聴講中 3.「夢ぐるま公園」では風力発電を紹介している。

取り組みのきっかけ

あわらし市には、地元の未利用間伐材など有効活用している「WOODバイオマスセンターさかい」が立地しています。このことを背景に、関係機関・団体が連携し、木質チップを活用してエネルギーの地産地消を行い、環境に優しく、市民にも外から訪れる人にも安心・安全なまちをつくろうという取り組みが進められてきました。当市は森林エリアとエネルギー消費地との距離が近いので、運搬に伴うCO2排出の削減にもつながると考えています。

特に注力しているSDGsの取り組み

コロナ禍の影響で「あわら温泉」の施設が県内学校の修学旅行に利用されるようになったことから、「教育旅行プログラム」を作成しました。バイオマスセンターの木質チップ製造工程や、本チップを使用する温泉施設のボイラーの見学、沸かしたお湯の体験、風力発電施設「夢ぐるま公園」の見学などを組み合わせたツアーで、参加した学校からは、体験を通じてSDGsを深く学ぶことができると好評をいただいています。

担当者の思い

エネルギーの「教育旅行プログラム」の実施によって訪れる市外の学校が増加。あわせて、市民にエネルギーの地産地消の取り組みや各施設を知っていただくきっかけになりました。子どもたちが林業などの仕事について学ぶ機会にもなっており、今後も関係機関・団体との連携を強化し、本プログラムの活用と誘客に努めます。



Company Information

一般社団法人 あわらし観光協会

住所 / 福井県あわらし市二面33-1-5
事業内容 / 観光誘客、広告
創業年 / 2010年
代表者 / 代表理事 前田 健二
従業員 / 9名
<https://awara.info/>



会社ホームページ